

兼題 七夕

特選三句

- 一 星祭見上げる夜空子を想う
- 二 七夕に思いをよせる童子かな
- 三 あふれでる願いが踊る星祭

佳作

短冊や夢見る孫の天の川

背伸びして願ひを結ぶ星祭

七夕やこうべを垂れる笹の夢

笹の葉に鱧鮎並べ冷やし酒

夏の夜星を数えて夢の中

はやぶさや銀河の川を目指しけり

笹の葉に色とりどりの願ひごと

短冊が川に変わりて二人逢う

七夕の星の祭りがすてきかな

短冊を見ながら飲むよ冷酒を

空見上げ友と語らん七夕流

響く風夜空に舞うは星の歌

七月に願ひは夢をぜいたくに

強風に飛ばされないと短冊に

酒と共死んだ人生まだ続く